

第24回（2025年度） 東海地区中学生新人テニス大会（団体の部）兼 全国選抜中学校テニス大会東海予選 確認・注意事項

- 1 主催・主管 主催 東海中学校テニス連盟 主管 静岡県中学校テニス連盟
- 2 後援 東海テニス協会・ヨネックス（株）
- 3 協力 株式会社アーチ・旭トレーニングハウス
- 4 期日 2025年12月21日（日）
- 5 会場 静岡県草薙総合運動場（砂入り人工芝コート）
〒422-8008 静岡市駿河区栗原 19-1 TEL 054-261-9265
- 6 参加資格 各県中学校テニス連盟加盟中学校であり、県の代表であること。ただし、東海新人大会団体戦に出場する選手は、県予選大会団体戦の申し込み締め切り日に在籍する中学校と東海新人大会団体戦の申し込み締め切り日に在籍する中学校が同一であること。
- 7 参加費 12,000円（大会当日受付時に納入）
- 8 当日受付 1) 8時10分～30分の間に多目的広場に選手、監督がそろって出席を届けること。
その際、服装チェックを行うので監督・選手は試合の服装で受付をすること。
2) 受付終了時刻に受付が完了していない学校は棄権とする。
- 9 監督会議 大会当日8時40分より管理棟2階会議室にて行う。
- 10 開会式 実施しない。監督会議後、各チームにて注意事項を伝達のこと。試合開始時刻は9時を予定するが、監督会議終了時刻次第で変更もあり得る。
- 11 役員 ティレクター：土田豊彦 アシスタントティレクター：山北力・杉本広樹・宗像寿代
レフェリー：飯田敏弘 アシスタントレフェリー：都築尚志・中村洋巳・服部広大
競技役員：愛知県中学校テニス連盟役員 三重県中学校テニス連盟役員
岐阜県中学校テニス連盟役員 静岡県中学校テニス連盟役員
- 12 使用球 ヨネックス ツアープラチナム
※各対戦終了後敗者校がボールを持ち帰ること。順位戦で使用したボールは本部へ返却のこと。
- 13 競技方法 1) 2ダブルス、1シングルスの3ポイントト。
2) 試合は、ダブルスNo.2、シングルス、ダブルスNo.1の順で行う。
3) チーム編成は1チーム10名以内（最低5名必要）とする。
但し、同一選手がシングルス・ダブルスの両方に登場することはできない。
4) 試合は全て1セットマッチ6オール後タイブレークシステム。
5) 審判はセルフジャッジで行う。
6) 試合前の練習は3分以内。試合と同じ服装で行うこと。
7) 初回戦は3ポイント全て行うが、次回戦からはポイント打ち切り。
ただし、天候等の都合で協議の上、変更もあり得る。
8) 男女とも3位決定戦、場合によっては2・3位決定戦を行う。
2回戦敗者による順位戦（5位決定戦）を行う。
可能であれば、1回戦敗者による敗者戦（希望制）を実施することもある。
9) ノーレットルールを採用する。
- 14 全国選抜中学テニス大会東海地区割当数(予定) 男子5校 女子5校
- 15 注意事項 1) ウェア等は、日本テニス協会ホームページの全国中学生テニス選手権大会のページにある「服装規定に則る。ただし、トレーナーの着用は東海大会では認める（ロゴ規定厳守）。監督の服装も選手に準ずる。ただし、ベンチコーチは上着、ロングパンツ、ベンチコート等の着用は可。

- 2) 試合開始前の練習コート開放は行わない。
- 3) ベンチコーチは、監督か登録選手で、1コート1名以内とする。
- 4) ボールルパーソンは、シングルスのみ各校1名以内とする。
- 5) 第1ゲームのエンドとサービスの選択をするトスは、ウォームアップ前に行う。ラケットでトスを行う場合は、相手コートでラケットを回すこと。
- 6) フットフォールトは予告なく、コート外からロービングアンパイアがコールすることがある。
- 7) 試合中にロービングを呼ぶことができるるのはプレーヤー、監督、登録選手のみとする。

16 その他

1) MTO（メディカルタイムアウト）について

本大会はトレーナー常駐大会であり MTO の適用ができる。

- ・試合中もしくはウォーミングアップ中にケガが発生した場合、選手はロービングアンパイアに申し出ることで1部位の症状につき1回のみ MTO が適用される。

※ただし筋ケイレンの場合、選手はエンド交代時またはセットブレークの時間内に限り処置を受けることができる。

2) 感染症対策 各自で手指消毒、三密の回避等に努める。

3) 監督および引率責任者は専任教諭または学校長から正式に委託を受けた者とする。

4) 全国大会の出場権を得ても全国選抜大会要項の規定に則った参加申込ができない見込みがある場合は、事前に各県理事長を通して東海理事会に諮り東海大会への参加について可否を協議する。

※全国選抜大会要項には「申込書に記入された監督が、参加選手の引率責任を負うものとする。監督は、出場校に勤務する教員および部活動指導員に限る。」となっている。

5) ケガや体調不良のために不参加になった選手がいる学校は、メンバーが5名に満たない場合にはその分を補充できるものとする。その場合、受付終了時刻10分前までに受付に申告すること。後日診断書等の証明書を東海中学校テニス連盟に提出すること。

6) ケガや体調不良等による棄権については、トレーナーとレフェリーの判断・確認を経て成立する。棄権をした選手は、その日のそれ以降の試合には出場できない。

7) 応援について

①各試合前の3分間練習中およびコートチェンジのインターバルでの声をそろえた応援を認め。ポイント間もプレーの妨げにならない程度の声援を認める。

②応援は該当コートの後ろまたはサイドから行うこと。隣のコートやコートを飛び越えての応援は不可。

③横断幕・のぼりなどをフェンスに取り付けることは不可。手で持つことは可。

8) タオルの使用について

フェンスに吊り下げることは不可。ベンチまたはコートエンドのフェンス際の地面に置く。

9) 写真・動画の撮影について

撮影を希望する場合は対戦校の監督の許可を得て行うこと。撮影した画像・映像はSNS等に投稿しないこと。フェンス等に機材を固定しての撮影は不可。

10) 貴重品の管理は各校ですること。ごみはすべて持ち帰ること。その他、会場の迷惑になる行為は慎むこと。ボールを使用した練習は禁止とする。※壁打ちコートはありますが、一般の方用なので選手は使用できません。

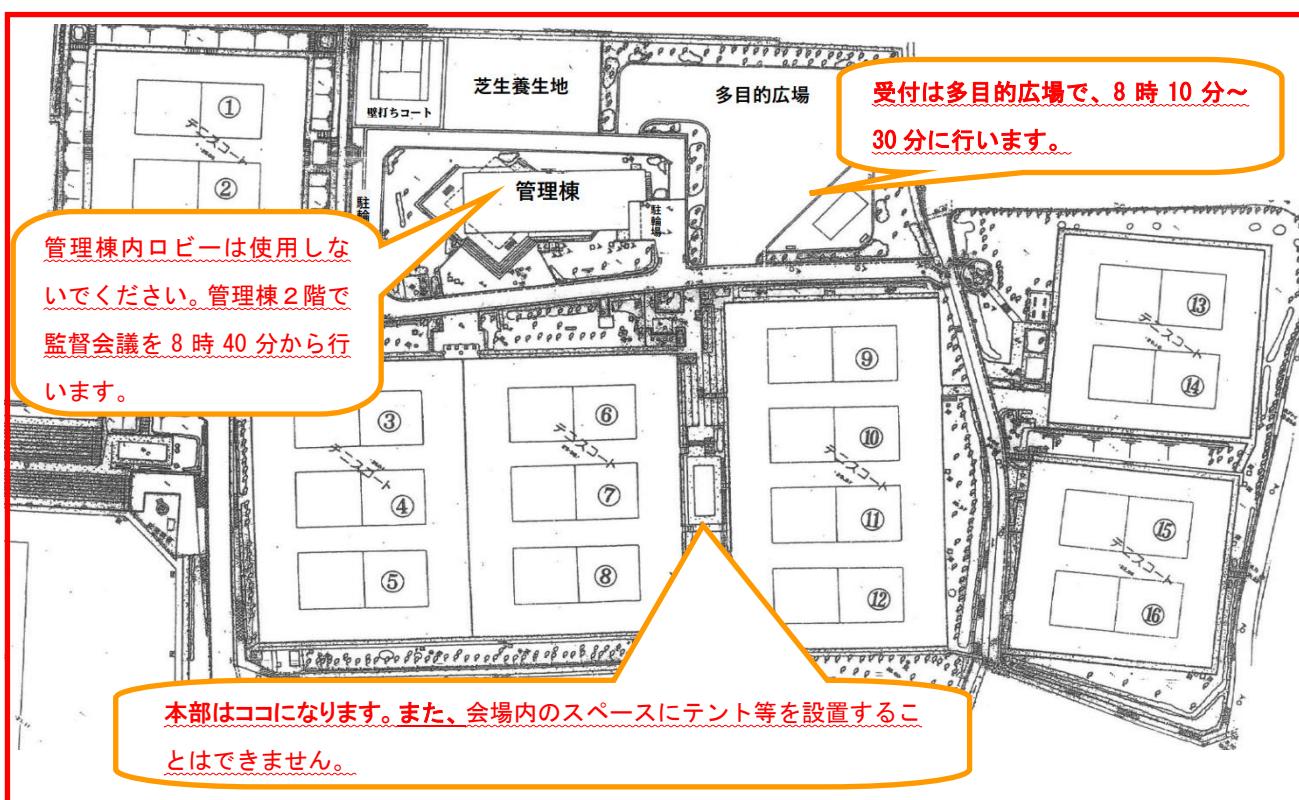
11) 駐車場について

駐車場はユリノキ駐車場を使用すること。駐車場を使用する場合は7時30分以降に駐車券を入口で受け取り使用すること。駐車券がなくなった場合は、近隣の駐車場を利用してください。

12) 会場使用等について

① 荷物については各校で管理すること。

② 喫煙については、灰皿のある場所のみとする。



団体戦オーダー交換の流れ(3本勝負用)

① 両校整列

サービスライン上横一列に並ぶ。

② キャプテンの号令で挨拶

若番校から「気をつけ、礼、お願ひします。」

次に遅番校「気をつけ、礼、お願ひします。」

その後、サービスラインとネットの中間まで進む。

両校顧問がいればネットポスト横に並ぶ。

③ オーダー交換

若番校のキャプテンが

「では、〇〇中〇チーム対〇〇中〇チームの試合を始めます。」

「オーダーを発表します。D2、〇〇・〇〇」

続いて遅番校のキャプテンが

「D2、〇〇・〇〇」

両者1歩前に出て挨拶をする。*以下 S、D1と繰り返す。

④ S. C. U決定 & 挨拶

若番校のキャプテンが

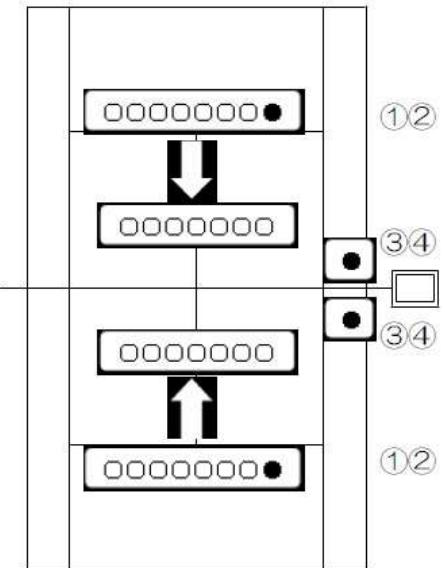
「では、S. C. Uの本数を決めましょう。」

*両校キャプテンはネット際まで進んでじゃんけんをする。

「では〇〇中がD2、D1。〇〇中がSのS. C. Uです。」

「D2は〇番コートで、Sは〇番コートで試合を始めましょう。」

「それでは始めます。気をつけ、礼、お願ひします。」「気をつけ、礼、お願ひします。」



団体戦終了時の挨拶の流れ

① 両校整列

サービスラインとネットの中間に並ぶ。

② 結果発表

若番校のキャプテンが

「ダブルス〇一〇、シングルス〇一〇、計〇一〇で〇〇中の勝ちです。」

「それでは両チーム握手をしましょう。」

*遅番校のチーム全員が回って、相手チームの全員と握手をする。

③ 挨拶

両校が再度整列をして、若番校から

「気をつけ、礼、ありがとうございました。」

次に遅番校

「気をつけ、礼、ありがとうございました。」

